

高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票

高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の 現況面積 (令和4年度末) (a)		
いわみざわ農業協同組合	令和3年度	現況値127.2a ⇒目標値129a	127	132	・花きの生産性、品質向上に要する肥料・農薬等の資材の導入・利用 ・肥料：葉面散布、サンカルシューム（生育サポート） ・農薬：スターチス（灰カビ病）・ひまわり（菌核病）等の防除及び予防の徹底 ・推奨品目（スターチス・ひまわり・アルストロメリア・バラ等）の導入	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積以上となっており、成果目標を達成していることから、事業による取組の成果があったと認められる。
新篠津村農業再生協議会	令和3年度	事業実施地区の対象品目の作付面積が令和4年度末に交付面積以上となること 現況1.15ha⇒目標1.15ha	116	136	花きについて、 ・安定生産に向けた加温装置及びかん水装置の設置・利用 ・産地が推奨する品種・品目等の導入	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積以上となっており、成果目標を達成していることから、事業による取組の成果があったと認められる。
そらち南農業協同組合	令和3年度	対象品目について、生産体制の維持・強化を図り良質な青果物を出荷すると共に、外食産業等の需要減少に伴う販売方針の変更を検討し生産者所得の維持向上をはかり、事業実施地区の対象品目作付面積が令和4年度末に現況面積以上となること。	139	139	1. 野菜（施設栽培） （1）次期作に向けて、病害虫対策並びに品質維持向上のため産地が推奨する農薬を使用し適期防除を行う。 （2）トラクター安全装置装着等による農作業事故防止に努める。 2. 花き （1）生産性又は品質向上に要する資材等の導入に資する取組（産地で推奨する品種トルコギキョウ・ユリ・デルフィニウム等の導入による生産性向上） （2）スプリンクラー等のかん水装置による品質向上に向けた取組	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積以上となっており、成果目標を達成していることから、事業による取組の成果があったと認められる。
七飯町地域農業再生協議会	令和3年度	当地区における対象品目について生産体制の強化に資する取組が進展することにより、事業実施地区の対象品目の令和3年度の作付面積が現況面積923.6aを維持すること。	924	923	【七飯地区・大沼地区】 ・カーネーション、アルストロメリア等地域で推奨する作物の作付による取組。 ・かん水装置の利用による栽培管理	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積を下回り、成果目標の達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた指導を行う。